

医療ニーズ: 頭部全体を冷やせるもの



医療ニーズ提案部門
滋賀医科大学 医学部附属病院 臨床工学部

「脳機能保護のため頭部全体を冷やしたい」

臨床工学部

http://www.shiga-med.ac.jp/hospital/doc/department/central_Operation/ce/index.html

■ ニーズの背景

- 事故やその他で、心不全をきたし脳機能に影響があることが予測される場合に、病院への救急搬送中や手術中に頭部を冷やすことで、脳機能を保護することができる。
- 脳機能を保護するためには、頭部全体を冷やせて柔らかい素材のヘッドギア型の保冷剤が有効である。

■ 現在の対応方法

- 額しか冷やせないような小型のものしかないため、オムツを凍らせて急場を凌いでいる。

■ 使用頻度や市場性(マーケットサイズ)に関する情報

- 本院での使用頻度: 大動脈解離手術における低体温体外循環停止施行時(103例)。緊急心臓カテーテル時の心機能低下による。循環動態悪化の際に施行。(PCPS施行中含む)
- 救急搬送時の救急隊での使用も有用ではないかと考える。

【イメージ・参考例】 ラグビーのヘッドギア



機能アイデア例

- 脳全体が冷やせる機能
- 大・中・小くらいで万人の頭部にフィットする機能
- 繰り返し利用できる機能、またはディスプレイでも可

お問合せ先

滋賀医科大学 研究推進課 産学連携係

電話: 077-548-2847

メール: hqsangaku@belle.shiga-med.ac.jp